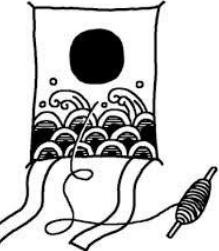


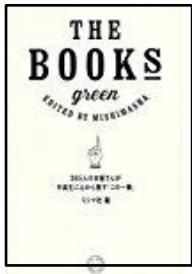
図書だより

平成30年1月



2018年、本との出会いから新しい世界へ

新刊が入りました！！



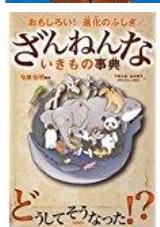
「THE BOOKS 365人の本屋さんが中高生に心から推す「この一冊」

もし、どの本を読んだらいいのかわからなければこの本はどうでしょうか。「『一冊』が人生を変える一。」この経験をした出版にかかる人たちが本気の言葉で、1月から365日それぞれに紹介しています。西区では京町堀にある「柳々堂」という建築専門書店の人が書いています。



「世界はもっと美しくなる」奈良少年刑務所詩集

人間、小さな失敗をしたときでも、自分の失敗とでも、自分の失敗ときちんと向き合い、反省をするのは容易なことではありません。でも、この受刑者の詩を読んでいると「人間は、基本的にいい生き物なんだ」と信じられる力をくれます。



「おもしろい！進化のふしぎ ざんねんないきもの事典」

「アライグマは食べ物をあらわない」って知っていましたか？洗っているように見えるだけで、「ヒマすぎてやることがないから」というのが有力な説だそうです。「コアラはユーカリにふくまれる猛毒のせいでお腹で一日寝ている」「ニホンザルはお尻が赤ければ赤いほどモテる」など生き物について知るのって、とっても楽しいことなんです。

1月の図書開館日

	昼休み	放課後		昼休み	放課後		昼休み	放課後
9日（火）		○	17日（水）	○	○	25日（木）	○	○
10日（水）	○	○	18日（木）	○	○	26日（金）	○	○
11日（木）	○	○	19日（金）	○	○	29日（月）	○	○
12日（金）	○	閉館	22日（月）	○	○	30日（火）	○	○
15日（月）	○	○	23日（火）	○	○	31日（水）	○	○
16日（火）	○	閉館	24日（水）	○	○			

3年文化委員、おすすめの本

		書名	作者等	
1組	兎沢希海	人生はZooっと楽しい	水野敬也	本書に登場する65種類の動物たちが、それぞれの個性を活かしながら、私たちが生きる上で大切なことを教えてくれます。
	高畠 凜	お近くの奇譚	地図十字路	見覚えのない十字路で鳴る黒電話。かけていたのは奇妙な話を語る「カタリベ」という謎の人物。「カタリベ」に導かれた少年と少女が謎解きに挑戦し、噂を語りかえるお話。
2組	谷内遙光	環境問題、ウソとホントがわかる本	杉本裕明	ニュースや広告、あらゆるものに「エコ」の文字がおどる昨今。「でも、これってホントに環境のためになっているの?」とギモンに思うことが多い。思い込みや通説にとらわれず、「ホントに環境にいいこと」を考えてみよう。
	矢野絢子	空の中	有川浩	これは、連続する謎の飛行事故から繰り広げられる壮大な物語です。作者は図書館戦争の有川浩さんです。安定のおもしろさなので、おすすめです。表紙もきれいです。
3組	陰山裕貴	人生はニヤンとかなる!	水野敬也 +長沼直樹	家族や友人に一言言いたいとき、リラックスしたいときに見ることをおすすめします。例えば、「隙があるから好きになる」とか、「とことんハマろう」とかたくさんあります。
	神原愛理	大丈夫!キミならできる!	松岡修三	3年3組担任イケメン英語教師出口先生イチオシ!寒い冬だからこそ、熱い修三の本がぐっとくるのでは?3年生は受験に向けて、修三からの応援メッセージをもらってみないか!
4組	田中啓史	知つておいしい肉事典	村山秀夫	お肉博士監修協力のもと、様々な種類の肉、その調理方法が載っている最高の本です、ぜひ、おなかをすかせたい(?)ときに読んでください。
	奇本律希	君の臍臓を食べたい	住野よる	後半にいくほど胸を締め付けるような展開が次々と描かれている。去年、映画化された本です。ぜひ、読んでみてください。
5組	孫田陽翔	目で見る漢字	おかげたかし	色んな漢字を知ることができます。しかも絵が面白く、覚えやすい。読めば漢字が好きになる!!
	大塩陽菜	スノードーム	アレックス・シラー	この本は「光の減速器」の研究を続ける少年の話です。この本の作者はイギリスで有名な作家で、この本を読んだら英語版も読みたくなるでしょう。

